

平成25年12月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年6月26日

上場会社名 株式会社ミルボン

上場取引所

URL http://www.milbon.co.ip コード番号 4919

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)常務取締役 (氏名) 佐藤 龍二 (氏名) 村井 正浩

平成25年8月9日 四半期報告書提出予定日 平成25年7月26日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成24年12月21日~平成25年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 06-6928-2331

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	11,433	8.4	2,195	11.7	2,063	13.3	1,271	18.9
24年12月期第2四半期	10,548	7.8	1,965	12.4	1,820	12.2	1,069	18.6

(注)包括利益 25年12月期第2四半期 1,784百万円 (62.3%) 24年12月期第2四半期 1,099百万円 (23.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
25年12月期第2四半期	92.27	_
24年12月期第2四半期	77.59	_

(2) 連結財政状態

(=) (=) (1) (1) (1) (1)			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	25,624	21,683	84.6
24年12月期	23,662	20,367	86.1

25年12月期第2四半期 21,683百万円 24年12月期 20,367百万円 (参考) 自己資本

2. 配当の状況

2. AD - V / / / / / /								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭			
24年12月期	_	32.00	_	34.00	66.00			
25年12月期	_	33.00						
25年12月期(予想)			_	33.00	66.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成24年 12月21日~平成25年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	23,100	5.5	4,250	6.6	3,960	6.0	2,440	14.6	177.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 新規 一社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式) ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

25年12月期2Q	13,798,848 株	24年12月期	13,798,848 株
25年12月期2Q	19,250 株	24年12月期	18,716 株
25年12月期2Q	13,779,882 株	24年12月期2Q	13,780,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

③ 期中平均株式数(四半期累計)

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サ	トマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 🏻	3半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)	継続企業の前提に関する注記	10
(5)	セグメント情報等	10
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策や金融政策効果に対する期待感から円安と株価上昇が進み、明るい兆しが見られたものの、欧州債務問題や新興国の景気減速懸念等、先行きは不透明な状況で推移しました。美容業界におきましても、依然として厳しい状況が続くなか、30~50代のおしゃれに対する意識は高まっており、取引美容室での年間利用額は、30~40代のお客さまで伸びております。

このような状況のもと、当社グループは、大人の女性のお客さまに対する意識を革新し、新しい価値を生み出していくことが重要と考え、美容室に対して『大人の女性の新しい価値観に、プロのデザイナーが応える、「エイジ ビューティ イノベーション」を推進します。』をテーマに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、114億33百万円(前年同期比8.4%増)となりました。この主な要因は、ヘアケア用剤部門では、2月度発売のエイジングケアブランド「プラーミア」と「オージュア エイジングケアシリーズ タイムサージライン」が好調に推移していることと、染毛剤部門では、ファッションカラー剤「オルディーブ」、グレイカラー剤(白髪染め)「オルディーブ ボーテ」が順調に推移していることによるものです。また、中国及び韓国における売上高が、美容室に対する活発な教育活動等により、2桁増収と順調に伸長できたことも要因のひとつです。

営業利益は21億95百万円 (同11.7%増)、経常利益は20億63百万円 (同13.3%増)、四半期純利益は12億71百万円 (同18.9%増)となりました。この主な要因は、増収効果によるものであります。

部門別売上高は次のとおりです。

【連結部門別売上高】

(単位:百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期	連結累計期間	増減額	増減率(%)
Hb1 1	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	增例領	増/収学(%)
ヘアケア用剤	5, 300	50.3	5, 906	51. 6	606	11. 4
染毛剤	4, 266	40. 4	4, 593	40. 2	326	7. 7
パーマネントウェーブ用剤	860	8. 2	822	7. 2	△ 38	△ 4.5
その他	120	1. 1	111	1.0	△ 9	△ 7.8
合計	10, 548	100.0	11, 433	100.0	885	8. 4

【国内海外別売上高】

(単位:百万円)

	前第2四半期	連結累計期間	当第2四半期	連結累計期間	増減額	₩/学卒(0/)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	追似領	増減率(%)
国内売上高	9, 873	93. 6	10, 632	93. 0	759	7. 7
海外売上高	675	6. 4	800	7. 0	125	18.6
合計	10, 548	100.0	11, 433	100.0	885	8. 4

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して19億61百万円増加の256億24百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して11億99百万円増加の127億98百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が6億29百万円、受取手形及び売掛金が1億60百万円、商品及び製品が2億77百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して7億62百万円増加の128億25百万円となりました。主な変動要因は、中央研究所増築工事の一部前払いなど建設仮勘定が5億77百万円増加したことと、上場株式の時価上昇等により投資有価証券が3億87百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して6億42百万円増加の37億40百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が1億4百万円、未払金が2億15百万円、未払法人税等が2億20百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して、大きな変動はありませんでした。

純資産は前連結会計年度末と比較して13億16百万円増加の216億83百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が8億5百万円の増加と上場株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が2億49百万円、円安による為替換算調整勘定が2億63百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.1%から84.6%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産は、前連結会計年度末の1,478円02銭から1,573円62銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は営業活動で獲得した資金を、納税による法人税等の支払及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べて7億33百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は63億66百万円となりました。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は17億98百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益20億62百万円の計上、減価償却費4億25百万円と法人税等の支払額6億27百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億80百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による 支出7億87百万円、無形固定資産の取得による支出82百万円と定期預金の払戻による収入1億97百万 円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億69百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額 4億67百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想(平成25年1月23日発表)からの変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	2021.01 4 200.01	(事业・1円/
	前連結会計年度 (平成24年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 066, 322	6, 696, 017
受取手形及び売掛金	2, 964, 933	3, 125, 308
商品及び製品	1, 775, 588	2, 052, 957
仕掛品	18, 754	16, 710
原材料及び貯蔵品	522, 000	531, 905
その他	292, 910	429, 081
貸倒引当金	△40, 939	△53, 115
流動資産合計	11, 599, 570	12, 798, 865
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 612, 333	3, 484, 435
機械装置及び運搬具(純額)	887, 448	821, 830
土地	4, 763, 766	4, 870, 879
建設仮勘定	85, 294	662, 789
その他(純額)	180, 588	192, 047
有形固定資産合計	9, 529, 431	10, 031, 982
無形固定資産	526, 433	495, 579
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 136, 817	1, 523, 947
その他	939, 464	836, 727
貸倒引当金	△69, 240	△63, 007
投資その他の資産合計	2, 007, 041	2, 297, 667
固定資産合計	12, 062, 905	12, 825, 229
資産合計	23, 662, 476	25, 624, 094
負債の部		
流動負債		
買掛金	482, 028	586, 360
未払金	1, 558, 946	1, 774, 723
未払法人税等	647, 791	868, 682
返品調整引当金	20, 978	33, 242
賞与引当金	71, 204	78, 149
その他	316, 840	399, 386
流動負債合計	3, 097, 790	3, 740, 546
固定負債		
退職給付引当金	46, 231	50, 406
その他	151, 128	149, 271
固定負債合計	197, 359	199, 678
負債合計	3, 295, 150	3, 940, 224
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 000, 000	2, 000, 000
資本剰余金	199, 120	199, 167
利益剰余金	18, 476, 098	19, 281, 380
自己株式	△51, 035	△52, 918
株主資本合計	20, 624, 182	21, 427, 628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△129, 363	120, 335
為替換算調整勘定	<u>△</u> 127, 493	135, 905
その他の包括利益累計額合計	△256, 856	256, 241
純資産合計	20, 367, 325	21, 683, 869
負債純資産合計	23, 662, 476	25, 624, 094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月21日 至 平成24年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年12月21日 至 平成25年6月20日)
売上高	10, 548, 825	11, 433, 847
売上原価	3, 336, 514	3, 617, 568
売上総利益	7, 212, 311	7, 816, 279
販売費及び一般管理費	5, 247, 155	5, 620, 491
営業利益	1, 965, 155	2, 195, 787
営業外収益		
受取利息	627	5, 811
受取配当金	5, 044	5, 480
為替差益	-	16, 067
社宅負担金	28, 797	26, 884
その他	3,662	6, 604
営業外収益合計	38, 131	60, 846
営業外費用		
売上割引	180, 585	193, 078
その他	2,204	56
営業外費用合計	182, 790	193, 134
経常利益	1, 820, 496	2, 063, 499
特別損失		
固定資産除却損	1,705	1, 247
貸倒引当金繰入額	12,647	
特別損失合計	14, 352	1, 247
税金等調整前四半期純利益	1, 806, 143	2, 062, 252
法人税、住民税及び事業税	745, 853	847, 165
法人税等調整額	△8, 970	△56, 406
法人税等合計	736, 883	790, 758
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 069, 260	1, 271, 494
四半期純利益	1, 069, 260	1, 271, 494

(単	分		千円)
\ _	-/-	•	1 1 1/

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月21日 至 平成24年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年12月21日 至 平成25年6月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 069, 260	1, 271, 494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13, 115	249, 698
為替換算調整勘定	43, 202	263, 399
その他の包括利益合計	30, 087	513, 097
四半期包括利益	1, 099, 348	1, 784, 592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 099, 348	1, 784, 592
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

		(手匹・11)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月21日 至 平成24年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年12月21日 至 平成25年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1, 806, 143	2, 062, 252
減価償却費	455, 186	425, 444
貸倒引当金の増減額(△は減少)	72, 838	3, 627
賞与引当金の増減額(△は減少)	△487	5, 973
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△32, 586	12, 264
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△37, 200	_
退職給付引当金の増減額(△は減少)	19, 179	2, 974
受取利息及び受取配当金	$\triangle 5,671$	△11, 291
為替差損益(△は益)	$\triangle 5$, 105	△5, 347
固定資産除却損	1, 705	1, 247
売上債権の増減額 (△は増加)	157, 056	△153, 736
たな卸資産の増減額 (△は増加)	\triangle 72, 435	△232, 144
仕入債務の増減額 (△は減少)	91, 371	69, 322
その他	126, 189	236, 352
小計	2, 576, 184	2, 416, 938
利息及び配当金の受取額	5, 708	9, 182
法人税等の支払額	△996, 851	△627, 202
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 585, 041	1, 798, 918
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 420,773$	△787, 731
有形固定資産の売却による収入	-	1, 259
無形固定資産の取得による支出	△103, 582	△82, 769
貸付けによる支出	$\triangle 1,690$	△2, 240
貸付金の回収による収入	7, 160	10, 064
定期預金の預入による支出	△615	△3, 587
定期預金の払戻による収入	_	197, 558
差入保証金の差入による支出	\triangle 15, 417	△12, 223
差入保証金の回収による収入	2, 648	3, 334
保険積立金の積立による支出	△200, 788	△790
その他	△2, 290	△3, 166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△735, 349	△680, 290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額(△は増加)	$\triangle 1,661$	△1,836
配当金の支払額	△467, 748	△467, 916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△469, 410	△469, 752
現金及び現金同等物に係る換算差額	22, 253	84, 139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	402, 535	733, 015
現金及び現金同等物の期首残高	5, 076, 356	5, 633, 298
現金及び現金同等物の四半期末残高	5, 478, 891	6, 366, 313
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等 当社グループは頭髪化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。